業務改善助成金業種別事例集（医療・福祉編）【詳細版】

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援することで、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。
具体的な業種別の導入事例として、今回は「医療・福祉」における生産性向上の設備投資の例をご紹介します。※業種は日本標準産業分類に基づく

福祉車両

【生産性向上の効果】

○導入前

利用者の送迎に多くの時間がかかり、複数の従業員で対応しなければならなかった。

○導入後

利用者が車椅子に乗ったまま乗降することが可能となり、送迎にかかる人員の削減や全体の送迎時間の短縮につながった。

導入事例	事業内容	交付確定額	当助成金を利用した事業場数	1台あたりの総事業費例
引き上げリフト付き福祉車両	通所介護事業 児童福祉事業　等	70万円～200万円	計9事業場	120万円～350万円程度
スロープ付き福祉車両	通所介護事業　等	70万円～200万円	計6事業場	130万円～310万円程度
大人数送迎可能福祉車両	居宅介護事業　等	100万円	計2事業場	280万円～400万円程度

歯科用チェアユニット

【生産性向上の効果】

○導入前

給水管などの清掃に時間がかかり、場合によっては設備の分解や診察毎に清掃を行っていたため、作業効率が悪かった。

○導入後

自動清掃機能などにより、給水管などの清掃時間が短縮され、作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	交付確定額	当助成金を利用した事業場数	1台あたりの総事業費例
チェアユニット（清掃機能付など）	歯科診療所	50万円～200万円	計9事業場	125万円～810万円程度

施術ベッド・医療ベッド類

【生産性向上の効果】

○導入前

利用者の移乗や起き上がり補助を複数名で行う場合が多くあり、効率的に作業を進めることが困難であった。

○導入後

ベッドの高さ調節などが可能になったことで、1人でスムーズに作業を行うことが可能となり、作業効率が向上した。

導入事例	事業内容	交付確定額	当助成金を利用した事業場数	1台あたりの総事業費例
電動式ベッド（調節機能付）	通所介護事業 整体院	20万円～140万円	計6事業場	25万円～200万円程度
ウォーターベッド型マッサージ器	通所介護事業 整骨院	70万円～150万円	計4事業場	100万円～200万円程度

その他

導入事例	事業内容	交付確定額	当助成金を利用した事業場数	1台あたりの総事業費例
受発注機能付きシステム 診療予約管理システム　等	障害者福祉事業 医療業　等	15万円～200万円	計23事業場	20万円～550万円程度
食器洗浄機 治療器具洗浄機	保育園 歯科診療所	50万円～200万円	計6事業場	80万円～300万円
POSレジシステム 自動釣銭機	歯科診療所 整骨院　等	70万円～120万円	計6事業場	100万円～220万円程度
レントゲン装置 CT設備	歯科診療所	100万円～200万円	計5事業場	300万円～1400万円程度
改修等におけるレイアウト変更	歯科診療所 障害者就労施設 放課後デイサービス	50万円～150万円	計4事業場	65万円～220万円程度

※平成29年度（助成上限額200万円）に基づく実績。

申請先　申請する事業場が所在する都道府県労働局雇用環境・均等部（室）にお尋ねください。